

# あなたと家族を守るために

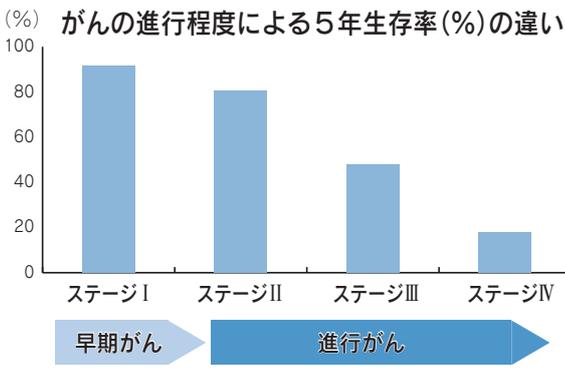
健康な今こそ「がん検診」が大切です

成人健診課 0229-4126

がんは、死因別死亡率第1位で年々増加しており、その割合は、亡くなった方の約3割を占めています。自分や大切な人の生命を守るために……何をしたらいいか一緒に考えてみませんか。

がんの罹患率は高く、およそ2人に1人ががんになるというデータがあります。しかし、近年医療は進歩し、早期発見により多くの人の生命が助かっています。

健康的に毎日を過ごしている人



公益財団法人がん研究振興財団発行の「がんの統計'12」を基に作成したものです

がん検診を受診してがんが見つかった場合、その多くは早期がんの可能性があります。早期がんは、治療に伴う身体的負担は小さく、生存率も高くなります。

これに対し、自覚症状が出てから受診した場合は、進行がんが多く見つかっています。進行がんは、治療に伴う身体的負担が大きく、治療に要する時間もかかり、完治が難しいケースが増えます。

早期がんと進行がんでは5年後の生存率に大きな差が生じます(上図参照)。さらに経済的な負担も違ってきます。

「自分は健康」と思っている人こそ「がん検診」を受診してください。早期発見をして適切な治療が受けられるよう、40歳を過ぎたら定期的ながん検診を受診しましょう。

## 川越市のがん検診をご活用ください

平成25年度のがん検診が始まります!

(検診により対象年齢が異なります)

### 前立腺がん検診

施設 個別

前立腺特異抗原検査(PSA)  
対象…50歳以上の男性  
受診間隔…年1回

### 肺がん検診

施設 集団

胸部X線撮影  
喀痰検査(\*対象者のみ)  
対象…40歳以上の男女  
受診間隔…年1回

### 乳がん検診

施設 集団 個別

視触診・乳房X線撮影  
対象…40歳以上の女性  
受診間隔…2年に1回

### 胃がん検診

施設 集団

胃部X線撮影(バリウム)  
対象…40歳以上の男女  
受診間隔…年1回

### 子宮がん検診

個別 平成25年度から個別検診のみの実施になります。

内診・視診  
頸部細胞診・体部細胞診  
対象…20歳以上の女性(体部細胞診は50歳以上の希望者)  
受診間隔…2年に1回

### 大腸がん検診

施設 個別

便潜血反応検査  
対象…40歳以上の男女  
受診間隔…年1回

施設 集団 個別

委託医療機関での個別検診  
公民館等での集団検診  
総合保健センター施設検診

\* 喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方が対象です。

受診方法や費用など詳細は、3月下旬に配布予定の健康づくりスケジュールをご覧ください。

# 総合保健センターのがん検診を



## が案内

「①がん検診」の場合

総合保健センターではセットのがん検診が受けられます！

### 事前準備

申し込みをした方に、問診票と採便容器を送付します。問診票を記入し、2日分の便を採ってください。胃がん検診は、前日の夜から食事をしないで、胃の中を空にしてください。

### 検査当日

#### ①名簿記入

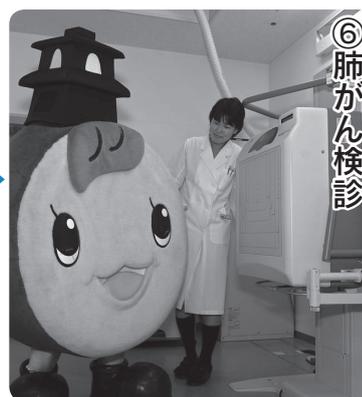


センター2階で名簿に記入し、順番を待ちます。



医師が問診し、がん検診を受診できるか判断します。

#### ⑤問診(医師)



#### ⑥肺がん検診

#### ⑦前立腺がん検診

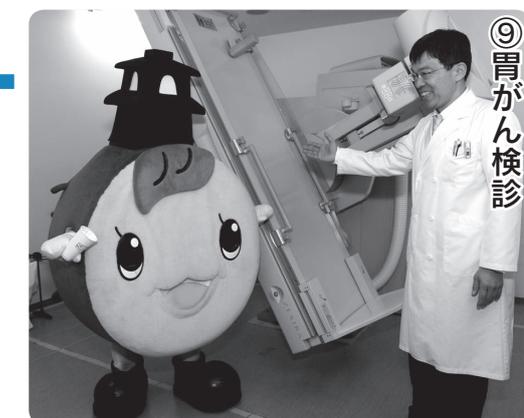
(50歳以上の男性)

採血による前立腺特異抗原検査(PSA)です。

#### ⑧骨密度検診

超音波をかかとに当てて測ります。

がん検診と一緒に受けられるなんてうれしいです。



#### ⑨胃がん検診

発泡剤とバリウムを飲みます。放射線技師の指示で動きながら胃部X線撮影を行います。

#### ⑩会計

受診した検診項目の費用を支払います(70歳以上は無料)。胃がん検診受診者に下剤を渡します。希望者に健康手帳を交付しています。



午前中で終わりました

結果通知は、1か月後に郵送します。

### 総合保健センターでセットで受けられるがん検診の項目と各検診の自己負担額

検診名	胃	肺(注)	大腸	乳	前立腺	骨密度
①がん検診	700円	300円(600円)	300円	-	600円	500円
②がん検診(女性専用)	-	300円(600円)	300円	1,000円	-	500円

注：( )内は、肺がん検診において喀痰検査も併せて実施した場合の費用

「①がん検診」では、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん(50歳以上の男性のみ)・骨密度の各検診がセットで受けられます。女性専用の「②がん検診」では、肺がん・大腸がん・乳がん検診・骨密度の各検診がセットで受けられます。また、必要な検査項目だけを受診することもできます。費用は、受診した項目の自己負担額の合計額です。

市では、施設検診のほか、検診バスが公民館や文化会館等を巡回する集団検診や、委託医療機関で受診する個別検診も行っています。

詳しくは、3月下旬に配布予定の健康づくりスケジュールまたはホームページでご確認ください。